配布資料

日時: 令和4年12月22日(木)11:00

場所:教育委員会室

教育長定例記者会見

<広報事項>			
○令和4年12月-令和5年1月の広報事項<教育委員会>			2
	• •	• •	• 2
<話題提供>			
〇県立彦根工業高等学校生徒の製作品を			
ふるさと納税制度における返礼品に登録することについて ~菜の花由来のバイオプラスチックを			
利用した「偉人名言プレート」へ	<u> </u>		1
	•	• •	٠4
○滋賀県インクルーシブ教育賞について 〜共生社会の実現に向けて〜			_
	• •	• •	• 7
〇甲南高等養護学校 『地域の財産になる学校を目指した門松作りの取組』			
			· a

令和4年12月~令和5年1月の広報事項<教育委員会>

<u> </u>	<u> </u>	5年1月の広報事項<教育委員会>		
日時(期間)	タイトル	内容・会場 参加料(有料・無料の別)・事前申込の有無等	所属 (課名、室名、 機関名、学校名)	問い合わせ先 (担当者名、電話)
① 学校行事、募	集等			
12月21日(水) ~23日(金) 10:00~16:00	冬の子ども本ま つり	県立図書館では、「冬の子ども本まつり」として、今年の 1月〜12月に刊行された子どもの本の展示会とおはなし会 (12月23日) を開催します。 また、ご参加いただいた方のうち希望者には個別に読み聞 かせや読書案内を行います。 ・会 場:滋賀県立図書館 地下1階大会議室 ・展示冊数:約900冊	県立図書館	川上 麻由子 077-548-9691
12月24日(土) 10:00~12:00	門松販売会	詳しくは、9ページをご覧ください。	甲南高等養護 学校	田村 0748-86-8401
1月~3月	滋賀県インク ルーシブ教育賞 表彰式	詳しくは、7ページをご覧ください。	特別支援教育 課	越出 千晶 077-528-4643 (内線4643)
1月11日(火) 10:30~17:00 1月12日(水) 9:30~17:00 1月13日(金) 9:30~17:00 1月19日(木) 13:00~17:00 1月20日(金) 9:30~17:00 1月27日(金) 9:30~17:00	第2回「しがし ごと検定」	県立特別支援学校高等部生徒を対象に、「しがしごと検定」(技能検定)を開催します。検定を通じて、就労意欲の向上や就労に必要な態度や技能を高めるため、企業に協力いただき、学校と連携して学習に取り組んでいます。 内容および会場 [1月11日~13日] 内容:清掃メンテナンス会場:アクティ近江八幡 [1月19日~20日] 内容:運搬陳列会場:さざなみタウン [1月27日] 内容:接客・事務補助会場:コラボしが21	特別支援教育課	清水 隆之 077-528-4643 (内線4643)
1月12日(木) 13:00~16:00	家庭科学科3年 生「課題研究発 表会」	家庭科学科の3年生が専門科目「課題研究」(被服・食物・保育)で取り組んできた成果を発表します。 ・会 場:ピアザ淡海(ピアザホール) ・参加料:無料	大津高等学校	樋口 祥子 077-523-0386
1月15日(日) 13:30~17:00	日野高カフェ @Home営業	3年生の「課題研究」の授業の一環として「起業者教育・課題解決能力の育成・地域理解の推進」などを目的に、月に一度(AFEの営業を行っています。地域の方に愛されるお店作りを目指し、6年目を迎えました。また、日野町内の商店で作られている商品も販売する予定です。 ・場 所:近江鉄道日野駅舎「なないろ」	日野高等学校	奥村 源 0748-52-1200
1月18日 (水) 13:15~15:30	令和4年度 課題研究発表会	総合学科の課題研究の発表会。 ・会場:藤樹の里文化芸術会館(安曇川町上小川106)・対象:第1学年、第2学年、第3学年総合学科の生徒、 教職員、学校評議員等	安曇川高等学 校	水永 尚宏 0740-32-0477
随時 (申込団体の希 望する日時)	プラネタリウム 学習	総合教育センターでは、各季節の星の見え方や星座物語を プラネタリウムで解説し、小学校や園(所)における天体に ついての学習を支援します。 ・会 場:滋賀県総合教育センター 本館 ・参加料:無料 ・対 象:小学生・幼児	総合教育センター	科学教育係 077-588-2511

令和4年12月~令和5年1月の広報事項<教育委員会>

日時(期間)	タイトル	内容・会場 参加料(有料・無料の別)・事前申込の有無等	所属 (課名、室名、 機関名、学校名)	問い合わせ先 (担当者名、電話)				
② 研修・会議等								
12月23日(金) 14:00~	12月定例教育員 会	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定に基づき 会議を招集し、教育行政の重要事項について審議を行いま す。 ・会 場:県庁新館4階教育委員会室 ・議 事:未定(前日にメール配信)	教育総務課	大橋 雄一 077-528-4512 (内線4512)				
1月20日(金) 13:30~16:30		地域学校協働活動やコミュニティ・スクールの取組事例報告、有識者による講演をとおして、今後の地域と学校の在り方について、ともに学びます。 ・会 場:県庁新館7階大会議室 ・対 象:地域学校協働活動関係者、コミュニティ・スクール関係者、各市町事業関係者、教職員、県市町社会教育委員	生涯学習課	吉本 武史 藤本 聡子 077-528-4654 (内線:4654)				
1月27日(金) 13:30~16:30	家庭教育支援実践交流会	家庭教育支援活動に取り組む人材等が集まり、家庭教育支援活動の現状や推進・人材確保方策等について学び、情報交換等をすることで、県内家庭教育支援活動のさらなる充実を図るための機会として実施します。 ・会 場:県立男女共同参画センター 大ホール・対 象:家庭教育支援関係者、県市町社会教育委員、児童福祉関係者 等 ・定 員:100名	生涯学習課	川口 朋也 藤本 聡子 077-528-4654 (内線:4654)				

[※]新型コロナウイルス感染症の状況に応じて、掲載する行事等が中止・延期される場合があります。 事前にお問い合わせください。



記者発表資料



提供年月日: 令和4年(2022年) 12月22日

部 局 名:教育委員会所 属 名:教育総務課係 名:学校施設管理係

担 当 者 名:加治

連絡先(内線): 077-528-4514 内線 (4515) E - m a i l: ma0001@pref.shiga.lg.jp

県立彦根工業高等学校生徒の製作品を

ふるさと納税制度における返礼品に登録することについて ~菜の花由来のバイオプラスチックを 利用した「偉人名言プレート」~

この度、県立彦根工業高等学校生徒の製作品である「偉人名言プレート」を、本県のふるさと納税制度における返礼品として登録し、限定個数で受付を開始しました。県立学校生徒の製作品を返礼品として登録することは、本県において初の試みとなります。ぜひとも、生徒たちの学びの結晶をお手にとっていただければと思います。

また、本県のふるさと納税制度においては、寄附金の使い道として各県立学校を指定できる制度を設けております。本製品を製作した彦根工業高等学校も指定が可能ですので、今後も彦根工業高等学校、そして県立学校の生徒たちの応援をよろしくお願いいたします。

○偉人名言プレートとは

菜の花の種の搾りかすを原材料としたバイオプラスチックを使用したプレート。 バイオプラスチックの原材料に菜の花を利用したのは彦根工業高等学校が日本初(学校および素材開発協力会社調べ)。生徒が菜の花の栽培からバイオプラスチックの製作および加工まで全て行った。

【名言をお借りした偉人】二代目伊藤忠兵衛(伊藤忠商事株式会社の創業者一族)、 村田昭(株式会社村田製作所の創業者)

○寄附受付詳細について

· 寄附金額 : 1万円以上

・寄附受付サイト:「ふるさとチョイス」、「楽天ふるさと納税」









『 カーボンニュートラルを学ぶ

滋賀県立 彦根工業高等学校



SDGs等の学習

- ・微細藻類ユーグレナを題材にSDGsの取組を学習
- ・新しいエネルギー(バイオディーゼルエネルギー)でカーボンニュートラルを考える学習
- ・新素材を開発し製品化を目指す

* 新エネルギーの学習

① ユーグレナ培養土で菜の花栽培







9月末に菜の花の種蒔を、ユーグレナ培養土、ユーグレナ粉末を培養土と配合、市販培養土に分けてしました。

冬、大雪のため折角成長した苗が凍結や折れたりし、「もうだめか。」と思いましたが、春には再び元気よく成長してくれました。途中アブラムシなどの被害に遭いながらも、種の収穫にまでたどり着けました。

・ユーグレナ粉末を市販の培養土と配合して菜の花栽培、市販培養土で栽培したものと成長比較(ユーグレナには土中の微生物を活性化する研究成果あり)



(協力:(株)ユーグレナ)

② 収穫した菜種から食用油の抽出実験



・搾油機を使用し 菜種から食用油を 抽出







抽出された菜種油

③ ユーグレナからバイオディーゼル燃料の原料となる油の抽出実験







・ユーグレナを学校で培養し、成長し たユーグレナを濾過した上で乾燥させ、 ヘキサン溶媒で油を分離させて抽出

ユーグレナ濾過

油の抽出

(協力:滋賀県立大学)



『 カーボンニュートラルを学ぶ 』

滋賀県立 彦根工業高等学校



* バイオマスプラスチック製「名札」及び「偉人名言プレート」製作

① 菜種の搾りかすから バイオプラスティック素材を開発

・バイオディーゼル燃料を抽出後の搾りかすをポリ 乳酸(生分解性)に配合して菜の花レジン(バイ オプラスティック素材)を開発





(協力:(株)バイオマスレジンホールディングス)

② 菜の花レジン(ペレット)から バイオプラスチックプレートを作製

・ペレット(42g)を、厚さ0.3mmの型枠の中に敷き、上下熱板(180°C)に挟んで加圧し、ペレットを溶かしてバイオプラスチックプレートを成形する。





ペレットを枠の中に敷く

ホットプレス機で温めながら加圧

(協力:滋賀県東北部工業技術センター)

③ バイオプラスティック素材のプレートから名札 及び 偉人名言プレートを作成

- ・名刺のレイアウトをパソコンソフトで作成し、レーザー加工機で文字を削る。
- ・削られた文字に塗料を塗りこみ、乾燥の上アルコールでふき取り完成



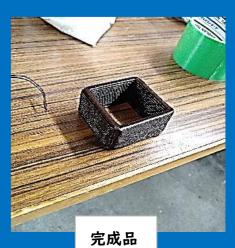






- ④ バイオプラスティック素材を利用して 3Dプリンターで成形実験
- ・菜の花レジン(ペレット)を3 Dプリンターに入れ、180°C~220°C間を段階的に温度を調節して溶かし、口径3mmのノズルで成形実験





(協力:滋賀県工業技術総合センター 信楽窯業技術試験場)



記者発表資料



提供年月日:令和4年(2022年)12月22日

部 局 名:教育委員会事務局所 属 名:特別支援教育課係 名:教育指導係

担 当 者 名:越出

連絡先(内線): 077-528-4643 (内線 4643) E - m a i l: tokushi@pref.shiga.lg.jp

滋賀県インクルーシブ教育賞について

~共生社会の実現に向けて~

平成 30 年度に創設した「滋賀県インクルーシブ教育賞」は、県内のすべての小中高等学校と特別支援学校を対象に、障害のあるなしにかかわらず、学校生活において共生社会の形成に寄与したと考えられる地道な取組を行った小中高校生を表彰するものです。この表彰を通して、共に学び、共に生きる児童生徒の心を育むとともに、県民のインクルーシブ教育や共生社会に対する理解促進を図る機会となることを願っています。

1. 今年度受賞校・団体について

今年度は、県内の7校4組の児童生徒を表彰します。

【小学校部門】栗東市立治田小学校と県立聾話学校小学部

高島市立新旭南小学校 と 県立新旭養護学校小学部

【高等学校部門】県立甲南高等学校ととり県立甲南高等養護学校

県立大津清陵高等学校(昼間部)令和4年度A組

2. 表彰式について

(1)栗東市立治田小学校と県立聾話学校小学部

【日時】令和5年1月17日(火)13:05~13:20

【場所】県立聾話学校

(2)高島市立新旭南小学校

【日時】 令和5年1月12日(木) 10:00~10:20

【場所】高島市立新旭南小学校

(3)県立新旭養護学校小学部

【日時】 令和5年1月12日(木) 10:30~11:00

【場所】県立新旭養護学校

(4)県立甲南高等学校と県立甲南高等養護学校

【日時】 令和5年1月16日(月)13:30~14:00

【場所】県庁(新館4階教育委員会室)

(5)県立大津清陵高等学校(昼間部)令和4年度A組

【日時】 令和5年1月26日(木) 13:30~14:00

【場所】県庁(新館4階教育委員会室)

3. 令和3年度滋賀県インクルーシブ教育賞表彰式の様子



野洲市立篠原小学校4年生



近江兄弟社中学校交流委員会



草津市立玉川中学校2年生



県立野洲養護学校小学部



県立野洲養護学校中学部



県立草津養護学校中学部

〈インクルーシブ教育システムとは〉

人間の多様性の尊重等の教科、障害者が精神的及び身体的な能力等を可能な最大限度まで発達させ、自由な社会に効果的に参加することを可能とするとの目的の下、障害のある者と障害のない者が共に学ぶ仕組み。(文部科学省HP「共生社会の形成に向けて」から抜粋)



記者発表資料



発表年月日: 令和4年(2022年) 12月22日

部 局 名:教育委員会

所 属 名:県立甲南高等養護学校

担当者名:中野 佳代 電 話:0748-86-8404

E - m a i l:nakano-kayo-4654@pref-shiga.ed.jp

甲南高等養護学校

『地域の財産になる学校を目指した 門松作りの取組』

甲南高等養護学校は、平成19年の開校以来、「社会的・職業的自立を目指す」「仲間とともに豊かに学ぶ」ことを教育目標として日々の教育活動に取り組み、ノーマライゼーションの理念を掲げ、甲南高等学校と共に学ぶ取組を行っております。

今回、生徒が育成した葉ボタン、製作したプランター、仲間と協力して切り出した 竹、地域のご協力によって集めた松や梅などの材料から門松作りを行い、地域の皆様 に販売をする取組を進めています。地域の皆様からいただくお喜びの声は、生徒たち の成長につながっています。寒い中でも意欲的に取り組んでいる生徒たちの門松づく りの様子、地域の皆さまとのふれあいの様子などをご覧いただけると幸いです。

【今後の活動予定】

①生徒による門松づくり:本校敷地内 ~12月23日(金)放課後等

②販売会:甲南高等学校の農場 12月24日(土)10時~12時

【門松について】

○3種類のサイズ(標準、大、特大)の他、洋 風ミニ門松風寄せ植え等、約100セットを製 作・販売します。

○全商品、予約販売です。(予約受付終了)







※取材に関するお問い合わせは、上記担当者までお電話いただきますようお願いします。